

全国一級河川の水質調査結果について(2024 年)



国土交通省は、毎年 7 月に全国一級河川の水質調査結果を公表しています。2024 年に「水質が最も良好な河川」に選ばれたのは 20 河川でした。このうち、荒川(福島県)、川辺川(熊本県)、五ヶ瀬川(宮崎県)は 10 年以上連続で選出されています。

なお、「水質が最も良好な河川」とは、国土交通省が実施している調査において、各調査地点の BOD の年間平均値及び BOD75%値について、全調査地点で平均を取った値が 0.5mg/L である河川です。BOD 又は COD の環境基準を満たした調査地点の割合は 91%(907 地点/992 地点)で、河川で 97%(863 地点/889 地点)、湖沼等(海域含む)では 43%(44 地点/103 地点)でした。健康項目全体の環境基準を満たした割合は全国では 99.7%(857 地点/860 地点)となっています。

また、水質事故の発生件数は 592 件で前年より 35 件減少しています。水質事故は近年減少傾向になっており、水質事故における原因物質の 81.6%が油類の流出によるものでした。

当社では排水分析について実績と豊富な経験があります。詳しくは、当社分析担当者（フリーダイヤル 0120-01-2590）までお気軽にお問い合わせください。

資料 [2025 年 7 月 4 日付 国土交通省報道発表資料](#)

消毒副生成物の検査の期間です！

特定建築物に該当する建物は、定期で水質検査が義務付けられています。中でも消毒副生成物の 1 2 項目は、水質検査の実施時期が決められており、6 月～9 月の間に実施する必要があります。詳しくは下記 URL からご覧いただけます。

特定建築物における水質検査: <http://www.knights.jp/knightsreport/reports/KR08005.pdf>

